

証券コード4641

2015 Business Report



第35期 年次報告書

2015年1月1日～2015年12月31日

特集

中期経営計画 P3へ

2016年度(第36期)事業方針 P4へ

人が未来-Next Technology Frontier®

 Alps 株式会社 アルプス技研

Heart to Heart

社会や企業の発展も、
個人の成長も技術開発も、
すべて正しい人間関係が
基本であることを認識し
「人と人との心のつながりを
大切にしよう」という意味を
表しています。

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに「第35期年次報告書」をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。



取締役会長
松井 利夫



代表取締役社長
今村 篤

創業以来最高業績を達成いたしました。

第35期（2015年1月1日～2015年12月31日）におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和などを背景に、企業収益や雇用情勢の改善傾向が続き、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、アジア新興国経済の減速等、海外景気の下振れリスクが高まり、一部先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客である大手製造業各社において、自動車関連分野は海外市場向けの生産増加により引き続き好調な状況が続いており、また電機・半導体分野では持ち直しの兆しが見られる等、総じて堅調に推移いたしました。

このような環境の下、当社グループは、2015年度事業方針として「創業以来最高業績の達成へ ～自ら挑戦！成長に向けた大変革を起こす～」をスローガンに掲げ、過去最高である2008年度の業績を超えるべく、変革に

挑んでまいりました。新卒技術者の早期稼働の進展やチーム派遣の推進により、稼働人数及び契約単価が上昇した結果、お陰様で過去最高業績を達成いたしました。

2016年は、「全社員による競争力強化と企業文化の再興 ～『チームアルプス』攻めろ、あきらめるな、未来を創れ～」を事業方針に掲げました。また、創業50周年（2018年度）に向け、さらなる成長の加速を達成すべく、中期経営計画を公表いたしました。社員一人ひとりが『チームアルプス』のビジョンのもと、「攻め」の姿勢で一丸となり、アルプス技研グループの成長加速の実現を目指してまいります。

これからも株主の皆様のご期待にお応えできるよう、全力で取り組む所存でございますので、引き続きのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2016年3月

創業50周年を迎える2018年度を最終年度とする3カ年の中期経営計画(ローリング方式)を公表いたしました。

第10次5カ年計画(2018年までにありたい姿) イノベーションによる企業規模の拡大

～創業50周年に向けた成長の加速～

本業の強化

技術、産業の変化を先取りし、高度で多様な技術サービスを提供

グループの拡大

関係会社の自立、成長により、当社グループの規模拡大を加速

グローバル展開

アジアに展開するグローバル企業グループへの躍進

経営数値目標(連結)

単位:百万円

	2016年度(計画)	2017年度(計画)	2018年度(計画)
売上高	24,900	27,000	29,300
営業利益	2,350	2,600	2,800
経常利益	2,400	2,650	2,850
親会社株主に帰属する当期純利益	1,560	1,700	1,850
ROE(%)	15%以上	15%以上	15%以上

※上記数値目標は、成果及び課題を検証の上、毎年更新いたします。

2020年

2017年

2016年

2050年

2030年

2016年は、アルプス技研グループの競争力強化と当社の企業文化を再興すべく、「攻める」「あきらめないでやり遂げ、未来を創る」ことを全社員が意識・行動し、さらに大きく前進いたします。

2016年度（第36期）事業方針

全社員による競争力強化と企業文化の再興

～『チームアルプス』攻めろ、あきらめるな、未来を創れ～

技術サービス事業の競争力強化

- ▶ 総合力を活かした攻めの採用
- ▶ チーム力強化と営業を促進する攻めの教育研修
- ▶ 技術者との連携を軸とした攻めの営業

グループ会社の収益基盤の確立と規模拡大

- ▶ 国内グループ会社の成長と拡大
- ▶ 海外事業の業容拡大

競争力を高める組織づくりと企業文化の再興

- ▶ 社員が活躍する環境づくり
- ▶ 競争力を高める仕組みづくり
- ▶ 企業文化の再興

2019年

2018年

Topics

2015年度トピックス

社内の取り組み

2月より
子供手当支給開始



1月

2月

3月

4月

5月

6月

今村社長就任

経営体制の若返りを図るべく、技術者出身の今村が社長に就任しました。



代表取締役社長 今村篤

社内の取り組み



「イノベーションタイム」を開始
他部門との連携を強化し、新たな価値創造を図るべく活動中です。

優良派遣事業者認定

当社は2015年3月12日に、指定審査機関より「優良派遣事業者」として認定を受けました。



認定マーク

1403011
優良派遣事業者

★ ミャンマーにヤンゴン支店開設

2015年4月にヤンゴン支店を開設、介護やエンジニア人材の育成を軸とする事業展開を目指します。



ヤンゴン支店

～これまでの関わり～

- ・2003年より、取締役会長 松井利夫が私財を投じ、現地IT技術者や介護人材育成スクールを開校。
- ・以来、同国の人材育成を様々な角度から支援。

9月30日：改正労働者派遣法 施行

2015年9月30日に改正労働者派遣法が施行され、派遣業界全体の健全化や派遣労働者のキャリアアップに資する研修の実施等が求められることになりました。

当社は、今後も「日本エンジニアリングアウトソーシング協会」(通称：NEOA)の加盟企業として、技術系アウトソーシング業界全体の信頼向上を目指す活動を継続いたします。

日本エンジニアリングアウトソーシング協会
<http://www.neoa.or.jp>



協会ロゴ

★ ヤンゴンに介護教育拠点開設

当社ヤンゴン支店(2015年4月開設)が現地パートナー“TODAY TOP STAR”社と提携し「介護人材教育センター」を開設することが決定しました。

国内の介護人材不足に備え、現地での介護人材育成に積極的に取り組みます。

7月

8月

9月

10月

11月

12月

社内の取り組み

第3回フットサル全国大会開催

技術者同士のコミュニケーションを促進する目的で、フットサル大会を開催。予選含め約700名が参加し、チームアルプスとして交流しました。

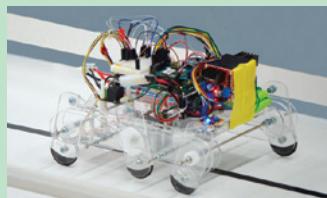


フットサルの大会風景

社内の取り組み

ロボットコンテスト 第10回記念大会開催

技術力向上や社内交流を図る同大会は、10回目を迎えました。



ロボットコンテストの風景

グローバルエンジニア入社

12月1日付で、中国・ベトナムより11名のエンジニア(新卒)が入社いたしました。入社後に技術・ヒューマンの研修を受け、派遣技術者として全国で活躍する予定です。



グローバルエンジニアの入社式風景

NPO法人 ふれあい自然塾

当社では、子供たちに「環境保全の大切さを学んで欲しい」との願いから、NPO法人の活動を支援しております。

八方尾根ハイキング (7月26日)

ふれあい自然塾10周年を記念し、長野の名峰をハイキングしました。標高2,060mにある八方池まで、岩場あり木道ありのコースは多くの山々を望む絶景スポットも多彩で、思い出に残る一日となりました。



高山植物の
可憐な花たちが
お出迎え

白馬EXアドベンチャー (7月27日)

長野県白馬村にある人気の施設で、空中アスレチックを体験しました。約10mの高さに設置された30以上ものエレメントを、木から木へとサーカスの綱渡りのように歩くコースは、まさにスリル満点の冒険となりました。



怖いけど楽しさも
いっぱい
空中散歩

当社の企業理念は『Heart to Heart』です。事業を通じた環境保全・社会貢献活動はもちろん、様々なシーンで「人と人、人と自然のつながり」を大切にした活動への参加や支援を幅広く行っております。

公益財団法人 起業家支援財団

当財団は、「起業家」育成・支援のため2007年3月に設立、2010年4月に公益認定を受けました。官公庁・大学・企業など各方面のご支援を頂きながら、効果的かつ多彩な活動で、地域社会の発展と産業の振興に寄与しております。

「学生起業塾」とベンチャー支援

今期も通年の事業として、「第9期奨学生」の募集・選考をはじめ、「学生起業塾特別研修・交流会」を開催し、「アントレプレナー教育事業助成金」の公募など、幅広い支援活動を行いました。

講演会風景（講師 松井利夫）



夏山ハイキングと「盲導犬の里」見学会

2015年8月、当社 取締役会長 松井利夫は、ふれあい自然塾の活動の一環として、夏山ハイキングと「盲導犬総合支援センター」見学会に参加しました。

盲導犬が真摯に補助する姿に触れ、改めて盲導犬に対する理解を深めました。



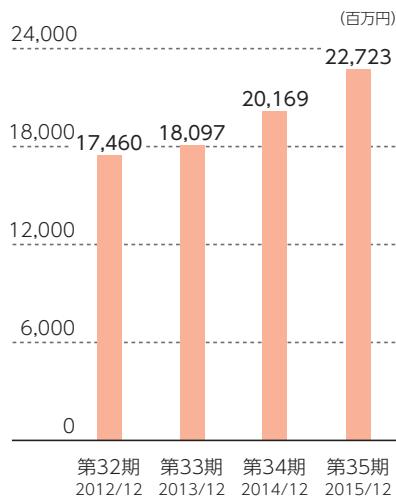
創業者 取締役会長 松井利夫（左手前）

起業家支援のための講演活動

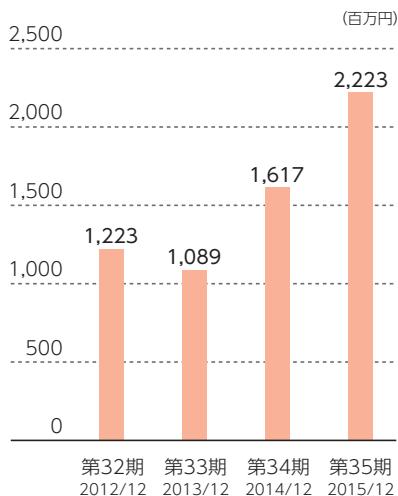
毎年全国各地で開催している当社 取締役会長 松井利夫による講演会を2015年12月に行いました。

意欲ある大学生へ実践的なアドバイスを送り、起業を目指す次世代を鼓舞しました。

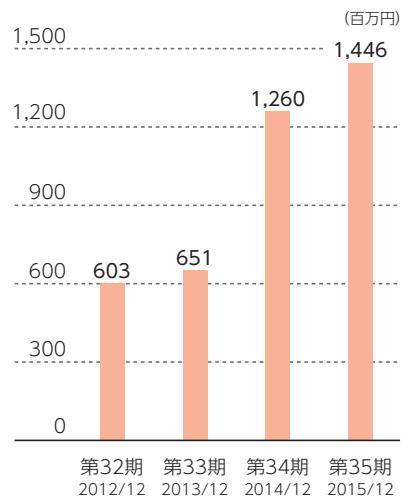
売上高



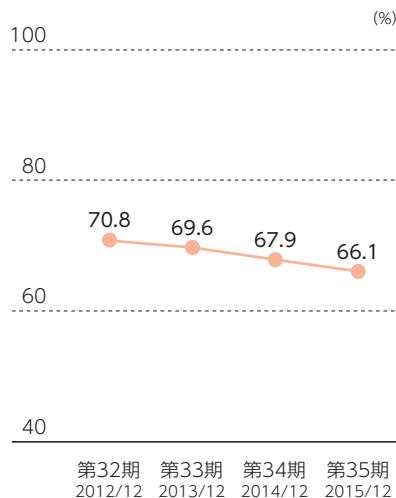
経常利益



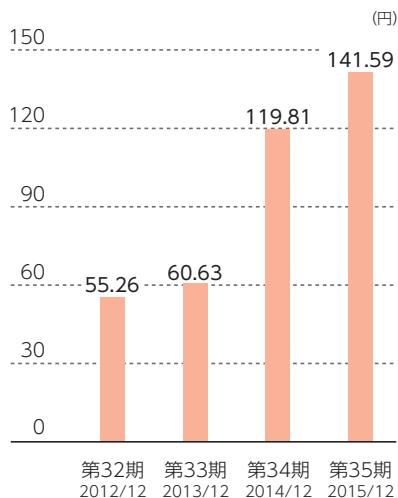
当期純利益



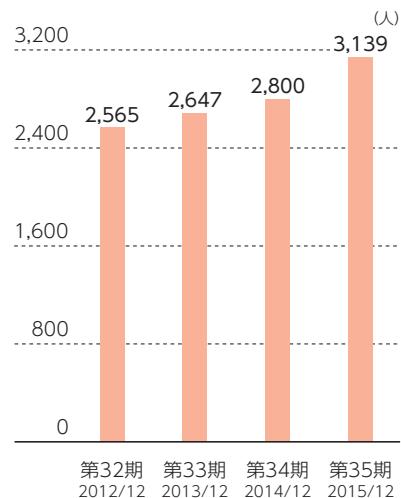
自己資本比率



1株当たり当期純利益



従業員数



第35期（当連結会計年度）の事業の状況

(2015年1月1日～2015年12月31日)

当社は、今期より経営体制を新たにし、「チームアルプス」というビジョンを掲げ、より結束力の高い技術者集団となることを目指しています。また、当社グループの中核である技術者派遣事業では、採用施策の強化、優秀な技術者の確保に努めました。さらに全社を挙げて、高稼働率の維持並びに契約単価の向上、チーム派遣の推進等の営業施策に取り組みました。以上の

ような施策の結果、稼働率は高水準を維持し、契約単価、稼働人数ともに上昇いたしました。これらの技術者派遣事業における諸要因を主因として、売上高は227億23百万円（前年同期比12.7%増）となりました。また、営業利益は21億65百万円（同33.2%増）、経常利益は22億23百万円（同37.5%増）、当期純利益は14億46百万円（同14.8%増）となりました。

●●セグメント別の状況（連結）

<p>アウトソーシング サービス事業</p>	<p>売上高 <u>21,505</u>百万円</p> <p>営業利益 <u>2,143</u>百万円</p> <p>稼働率及び稼働人数は前年をさらに上回り、契約単価も上昇したため、前年同期比で売上高は14.9%、営業利益は27.0%と大幅に増加いたしました。</p>	<p>事業内容</p> <p>当社グループの中核事業である技術者派遣事業を中心とした派遣及び請負による技術提供業務</p>
<p>職業紹介事業</p>	<p>売上高 <u>39</u>百万円</p> <p>営業損失 <u>28</u>百万円</p> <p>成約率が伸び悩み、減収となりました。これを改善すべく、事業の黒字化を目的とした組織体制の変更を実施いたしました。</p>	<p>事業内容</p> <p>技術者等の職業紹介事業</p>
<p>グローバル事業</p>	<p>売上高 <u>1,178</u>百万円</p> <p>営業利益 <u>47</u>百万円</p> <p>工程案件及び人材サービスの受注が拡大し、前年同期比で売上高は49.7%増加しましたが、営業利益は原価率の上昇により、減益となりました。</p>	<p>事業内容</p> <p>海外の日系企業等に対する、生産設備等の据付業務及びメンテナンス業務並びに人材サービス</p>

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

区 分	当 期 (2015年12月31日)	前 期 (2014年12月31日)
(資産の部)		
流動資産	10,960	9,748
現金及び預金	6,556	5,254
受取手形及び売掛金	3,249	2,811
有価証券	5	5
たな卸資産	503	123
繰延税金資産	356	327
その他	289	1,227
貸倒引当金	△ 1	△ 1
固定資産	3,596	3,601
有形固定資産	2,360	2,477
無形固定資産	78	84
投資その他の資産	1,157	1,039
資産合計	14,557	13,350

区 分	当 期 (2015年12月31日)	前 期 (2014年12月31日)
(負債の部)		
流動負債	4,657	3,996
固定負債	267	278
負債合計	4,925	4,275
(純資産の部)		
株主資本	9,366	8,838
資本金	2,347	2,347
資本剰余金	2,785	2,785
利益剰余金	5,260	4,653
自己株式	△ 1,026	△ 948
その他の包括利益累計額	252	221
その他有価証券評価差額金	206	159
為替換算調整勘定	46	62
少数株主持分	13	15
純資産合計	9,632	9,075
負債純資産合計	14,557	13,350

利益配分に関する基本方針

利益配分につきましては、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして位置づけ、業績に応じた成果配分を目指すとともに、内部留保につきましては、中長期的な企業価値の向上に資する教育及びシステム等の投資に

活用してまいります。株主の皆様への配当につきましては、連結ベースで配当性向50%を指標とする利益配分を行うこととしており、**2015年12月期年間配当金は期初予想より6円増配の1株当たり71円**といたしました。

2015年12月期配当 (1株当たり)

	中間配当	期末配当	合計
1株当たり配当金	32円	39円*	71円

※期末配当金につきましては、33円から39円に修正(増配)いたしました。

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

区分	当期 (2015年1月1日から 2015年12月31日まで)	前期 (2014年1月1日から 2014年12月31日まで)
Point 1 売上高	22,723	20,169
売上原価	16,957	15,075
売上総利益	5,766	5,093
販売費及び一般管理費	3,600	3,467
Point 2 営業利益	2,165	1,626
営業外収益	75	118
営業外費用	17	126
Point 2 経常利益	2,223	1,617
特別利益	16	268
特別損失	5	10
税金等調整前当期純利益	2,234	1,875
法人税、住民税及び事業税	800	667
法人税等調整額	△ 12	△ 54
少数株主損益調整前当期純利益	1,447	1,261
少数株主利益	0	1
Point 3 当期純利益	1,446	1,260

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

区分	当期 (2015年1月1日から 2015年12月31日まで)	前期 (2014年1月1日から 2014年12月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,207	1,772
投資活動によるキャッシュ・フロー	914	279
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 808	△ 693
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 10	22
現金及び現金同等物の増減額	1,302	1,380
現金及び現金同等物の期首残高	5,259	3,879
現金及び現金同等物の期末残高	6,562	5,259

Point 1 売上高

アウトソーシングサービス事業における契約単価の上昇、技術者数・稼働人数の増加、グローバル事業の売上拡大に伴い、売上高は前年同期比12.7%増の227億23百万円となりました。

Point 2 営業利益・経常利益

前年をさらに上回る高水準の稼働率、契約単価の上昇、稼働人数増加が牽引し、利益率が上昇した結果、営業利益は前年同期比33.2%増の21億65百万円、経常利益は前年同期比37.5%増の22億23百万円となりました。

Point 3 当期純利益

アウトソーシングサービス事業の収益拡大により、当期純利益は前年同期比14.8%増の14億46百万円となりました。

会社概要

商号 株式会社アルプス技研
 英訳名 Altech Corporation
 本社 〒220-6218
 神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3番5号
 クイーンズタワーC 18階
 TEL.045-640-3700(代表)
 事務管理・総合研修センター
 〒252-0131
 神奈川県相模原市緑区西橋本五丁目4番12号
 創業 1968年7月
 設立 1971年1月
 資本金 23億4,716万円
 拠点 国内22拠点
 (営業所、ものづくりセンター室)

■ 創業者 松井 利夫

取締役・監査役及び業務執行役員

取締役会長	松井 利夫	業務執行役員	相山 浩之
代表取締役社長	今村 篤	業務執行役員	千野 忠俊
取締役	石井 忠雄	業務執行役員	牧野 眞
取締役	野田 浩	業務執行役員	河野 晶
取締役	田辺 恵一郎	業務執行役員	須貝 昌志
取締役	野坂 英吾	業務執行役員	牧野 華苗
取締役	小栗 道乃	業務執行役員	小室 秀男
常勤監査役	岡部 博	業務執行役員	岡島 光宏
監査役	松田 壯吾		
監査役	原田 恒敏		

補欠監査役 鍋倉 幸洋

(注) 1. 取締役のうち、田辺恵一郎氏、野坂英吾氏、小栗道乃氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
 2. 監査役のうち、松田壯吾氏、原田恒敏氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

国内拠点 (22拠点)



▶北日本事業部

札幌営業所 仙台営業所 郡山営業所

▶北関東事業部

宇都宮営業所 高崎営業所 大宮営業所 日立営業所 つくば営業所

▶南関東事業部

東京営業所 相模原営業所 横浜営業所 厚木営業所

▶中日本事業部

松本営業所 名古屋営業所 浜松営業所 甲府営業所

▶西日本事業部

大阪営業所 京都営業所 広島営業所 福岡営業所

海外拠点

① ヤンゴン支店

Room (605), 5th Floor, Building(11), Myanmar ICT Park,
Universities' Hlaing Campus, Hlaing Township, Yangon.

・ミャンマー国内における人材育成事業・エンジニアリングサービス事業等

国内グループ会社 (2社)

(株) アルプスビジネスサービス

〒220-6218 神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3番5号
クイーンズタワーC 18階 TEL.045-650-1508

・技術職・事務職の人材派遣業務、社員教育事業

(株) アルプスカリアデザインング

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町一丁目101番地 神保町101ビル4階
TEL.03-3219-1025

・技術者等の職業紹介事業

海外グループ会社 (2社)

② 愛達翔研(股)有限公司 アルテックシャイン

台北市松江路146-5 TEL.886-2-2531-9933

・各種プラント設備機器、工場設備機器の設計・製作・据付及びメンテナンス
・総合人材サービス

③ 阿邁貝司機電技術(上海)有限公司 アルテック上海

上海市静安区万航渡路83号 金航大廈 1304室
TEL.86-21-6136-3802

・各種プラント設備機器、工場設備機器の設計・製作・据付及びメンテナンス
・技術人材ソリューション

提携会社 (1社)

④ 阿爾卑斯科技(青島)有限公司 アルテック青島

・技術者の養成・教育/研修、採用コンサルティング・受託型ソリューション



株式の状況

発行可能株式総数…………… 39,000,000株

発行済株式の総数…………… 11,248,489株

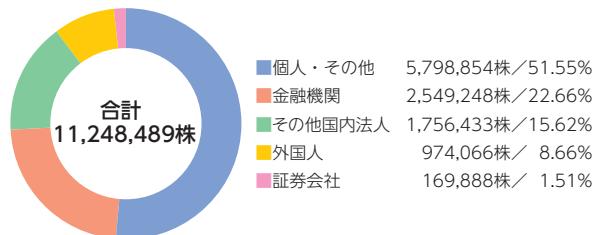
株主数…………… 5,172名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社松井経営研究所	892,521	7.93
松井利夫	822,913	7.31
アルプス技研従業員持株会	463,778	4.12
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	395,600	3.51
公益財団法人起業家支援財団	340,000	3.02
株式会社東邦銀行	334,968	2.97
株式会社横浜銀行	329,958	2.93
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	233,800	2.07
株式会社八十二銀行	173,823	1.54
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカウト ジェイピーアールディ アイエスジー エフイーーエイシー	149,606	1.33

(注) 1. 持株比率は、発行済株式の総数に対する比率であります。
2. 上記、大株主には、自己株式1,028,855株を除いて表示しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	12月31日
中間配当金受領株主 確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL.0120-782-031 (通話料無料) ○インターネットによるダウンロード http://www.smtb.jp/personal/agency/request/
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL.0120-232-711 (通話料無料) ○インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告により行います。 http://www.alpsgiken.co.jp/ir/index.shtml やむを得ない事由により、電子公告による できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(株式に関するお手続き)

- 1.株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。



表紙写真について

『第10回 ロボットコンテスト』
相模原市 当社「事務管理・総合研修センター」にて

海外グループ会社紹介

愛達翔研(股)有限公司(アルテックシャイン) 阿運貝司機電技術(上海)有限公司(アルテック上海)

海外子会社2社は、技術サービスを中心に、各種プラント設備機器、工場設備機器の設計・製作・据付、メンテナンス及び人材紹介サービスを行っております。



液晶/パネル搬送装置の据付工事

- ▶アルテックシャイン
<http://www.altechshine.com.tw/>
- ▶アルテック上海
<http://www.altechchina.com/>

株主の皆様のご意見をお聞かせください

当社では、株主の皆様のご意見をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4641

いいかぶ

検索

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2カ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を贈らせていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2media についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

- アンケートのお問合せ「e-株主リサーチ事務局」
TEL: 03-5777-3900(平日10:00~17:30) MAIL: info@e-kabunushi.com

株式会社アルプス技研

〒220-6218 神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3番5号
クイーンズタワーC 18階
TEL.045-640-3700 (代表)
<http://www.alpsgiken.co.jp/>

お問合せ先 経営企画部 IR・広報室
E-mail:ir-kouhou@alpsgiken.co.jp

UD
FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。